

2020年03月20日

課題名：内臓脂肪測定における画質と解析法の検討

◆研究の目的と概要◆

近年、メタボリックシンドロームの早期予防・対策において内臓脂肪測定は重要である。腹部CT画像を用いて測定を行うが、撮影・再構成パラメータや測定方法の違いに関する詳細な報告はありません。本研究の目的は、内臓脂肪測定のために撮影されたCT画像の画質および解析方法の違いが、測定値に及ぼす影響を明らかにすることを目的としています。

◆対象となる方◆

2019年6月1日から2020年3月18日までに予防医療プラザで内臓脂肪測定のCT検査を受けた方。

◆研究に使用される情報◆

CT画像。解析結果。

◆研究方法◆

撮影した画像の再構成条件を変化させて再構成を行います。それぞれの画像で内臓脂肪測定を行い、解析結果の違いを比較します。

* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。

* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。解析がすすんであなたのデータのみを取りだすことがない場合は、データ削除ができない場合があります。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

医療技術部門 放射線技術部 研究責任者 渡辺 大輝

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明